

栃木県立宇都宮中央高等学校設置計画概要

R 3.4.6

区 分	内 容	等
1 新校の基本的 枠組み	<p>(1) 第二期県立高等学校再編計画 令和4年度に男女共学化するとともに、進学に重点を置く単位制を導入し、進学校の役割を担える高校として整備する。</p> <p>(2) 新校名及び命名の趣旨 「栃木県立宇都宮中央高等学校」 伝統ある「中央」の名称への地域や卒業生の愛着や期待を引き継ぐとともに、時代を支える中心的な人物を輩出するという期待を込める。</p> <p>(3) 設置及び開校年月日 令和4（2022）年1月1日設置、4月1日開校</p> <p>(4) 設置学科等 普通科・単位制（1学年6学級240名）、総合家庭科・単位制（1学年1学級40名）を設置</p>	
2 教育目標等	<p>(1) 教育目標 社会の発展に貢献する情操豊かな人間の育成</p> <p>(2) 目指す学校像 ○ 次代を牽引するリーダーにふさわしい品格と深い教養を身に付け、理性的に物事を判断し行動する生徒を育てる学校 ○ 向上心と粘り強さを持ち、心身を鍛え、自らを高め続ける生徒を育てる学校 ○ 多様化・複雑化する社会の課題に向き合い、主体性を持って他者と協働し、未来を創造する生徒を育てる学校</p> <p>(3) 生徒指標 高潔 情熱 進取</p>	
3 教育課程編成の 基本方針	<p>○ 教育目標の具現化を目指した教育課程を編成する。</p> <p>○ 生徒の興味・関心や進路希望等に応じた多様な教科・科目の開設や、学習習熟度別少人数授業等を実施し、個に応じた指導の充実を図る。</p> <p>○ 学問への探究心を高められる発展的な学習内容の科目や難関大学への受験にも対応できる科目を開設する。</p>	
4 特色ある 教育活動	<p>(1) 進学に重点を置く単位制の利点を生かした教育課程の編成と個に応じた指導体制の確立 ○ 生徒の興味・関心や難関大学をはじめ希望する大学への受験に対応できる多様な選択科目の開設 ○ 学問への探究心を喚起する発展的な内容を学べる学校設定科目の開設 ○ 学習習熟度別授業や少人数授業等のきめ細かな学習指導の展開</p> <p>(2) グローバル社会における課題解決への実践的な行動力を育む教育の推進 ○ 自文化・異文化の理解を深める地域連携活動と国際交流活動 ○ 課題解決に向けた論理的思考力や判断力、表現力を高める探究活動 ○ ICTを活用した主体的で発展的な学びの推進</p> <p>(3) 豊かな人間性と社会性を育む特別活動等の充実 ○ リーダーシップ・フォロワーシップを育む生徒主体の学校行事や生徒会活動 ○ 個々の力を十分に発揮できる充実した部活動等 ○ 社会貢献力を高める地域貢献活動及びボランティア活動等</p>	
5 校歌、校章、 制服	校歌（作詞：佐々木幹郎氏、作曲：西村朗氏 設置計画参照）、校章（宇都宮中央女子高校の校章を引き続き使用）、制服（設置計画参照）	
6 施設・設備	<p>(1) 西棟（改修・整備）：進学に重点を置く単位制の導入に伴い、少人数授業に対応できる講義室を4室と各種講演会や集団討論・プレゼンテーションなどに活用できる大講義室を整備する。</p> <p>(2) 体育館（新築）：共学化に伴い、授業や部活動等の充実のため、第二体育館を新築する。</p> <p>(3) 部室棟（新築）：共学化に伴い、男子運動部活動を設置するため部室棟を新築する。</p> <p>(4) グラウンド（改修・整備）：現行のグラウンドの段差を解消し、野球場・サッカー場・陸上トラック等を整備する。</p> <p>(5) 弓道場（新築・移転）：グラウンドの整備に伴い、弓道場を講堂兼体育館南側に新築する。</p> <p>(6) トイレおよび更衣室（改修）：共学化に伴い、既存施設のトイレ及びプールの更衣室等を改修する。</p>	